



高知県の地名について調べる

地名の読みや由来、移り変わり等に関する問い合わせが多く寄せられます。そういった高知県の地名に関して調べる際に参考になる資料を紹介します。



1. キーワードや分類から探す

キーワードで検索する

館内の図書検索機もしくは下記の当館ホームページ、オーテピアアプリから検索できます。

■ オーテピア高知図書館所蔵検索 (<https://opac.library.kochi.jp/winj/opac/top.do>)

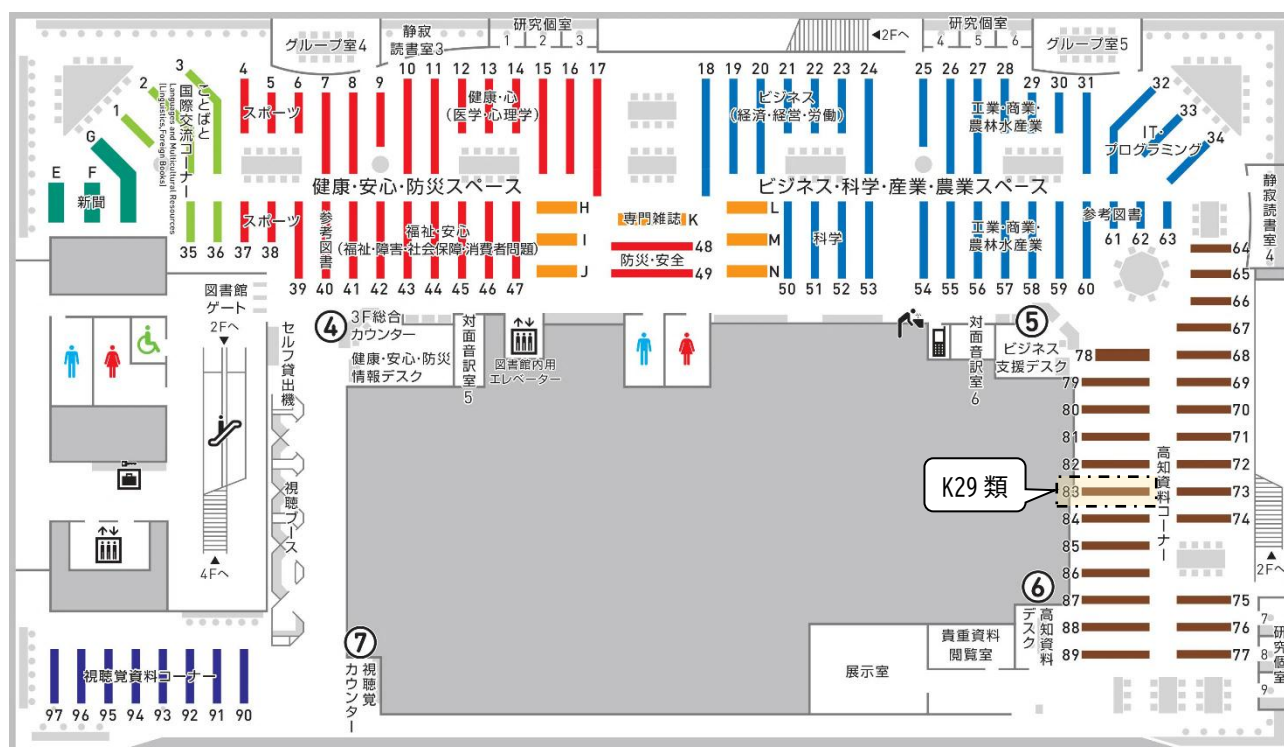
※ 請求記号に「KX」とある資料は貸出ができません。館内でご利用ください。

※ 所蔵場所に「書庫」「5 庫」の表記がある資料の利用には、窓口で手続きが必要です。

【書架に行って探す】

<分類の一例>

高知県の地理参考書 K290.3 / 高知市の地理 K291 / 室戸市・安芸市・安芸郡の地理 K292 / 香美市・香南市の地理 K293 / 長岡郡・南国市の地理 K294 / 土佐郡の地理 K295 / 吾川郡の地理 K296 / 土佐市・須崎市・高岡郡の地理 K297 / 四万十市・宿毛市・土佐清水市・幡多郡の地理 K298





2. 図書で調べる

【辞典類】

1	角川日本地名大辞典 39 高知県	KX/290.3/カ	3F 高知資料
	角川日本地名大辞典編纂委員会/編	角川学芸出版	1986. 3
	地名の由来や沿革等をはじめ、山・川・湖沼、道路、ダムなどの地名まで収録している。地名は五十音順に並んでおり、過去から現在まで通史的に紹介されている。		
2	日本歴史地名大系 高知県の地名	KX/290.3/コホ	3F 高知資料
	下中邦彦/編	平凡社	2005. 5
	角川日本地名大辞典よりも史跡に関する記述が充実している。地名は市町村ごとに編成されており、巻末には五十音索引をはじめ、行政区画変遷一覧や文献解題などの付録がある。		
3	土佐の地名	KX/290.3/トク	3F 高知資料
	徳弘勝/著	土佐史談会	1976. 10
	朝日新聞高知版に連載されていた「土佐の地名」を単行本化した資料。高知県の地名を網羅するような構成ではないが、他に載っていないような地名が掲載されている場合もある。		
4	高知県地名辞典 地名の読みかた	KX/290.3/コウ	M4F 書庫
	RKC 高知放送/編	RKC 高知放送	2007. 1
	1978（昭和 53）年、RKC 高知放送のアナウンサーが各市町村役場に調査を行い、一般地名や自然地名の読みをまとめて『高知県地名辞典』として発行した。その後、何度か改訂されている。		

【資料集】

1	明治前期全国村名小字調査書 第 3 巻（明治前期地誌資料 32）	KX/290/メイ	M4F 書庫
	内務省地理局編纂物刊行会/編	ゆまに書房	1986. 6
	1874（明治 7）年に内務省が各府県に提出を命じた「各府県村名調査報告」の影印本。p. 599 以降に「高知県下各区村名取調書」が掲載されている。小字の調書については、高知県のものは残っていない。		
2	南路志 土佐国史料集成 第 2 巻・第 3 巻	K/081/ナン（K/208/ナン）	3F 高知資料
	秋沢繁/〔ほか〕編	高知県立図書館	文化 12（1815）年
	第 2 巻・第 3 巻に収められた「郷村帳」が、当時の村名等を調べる上で参考になる。デジタル化したものを「高知県立図書館デジタル・ギャラリー」で公開している。 https://kochilib.iri-project.org/search/nanroshi		
3	土佐州郡志 復刻版 上・下	K/290/トサ	3F 高知資料
	緒方綜哲/編著	土佐史談会	
	1707（宝永 4）年～1722（享保 7）年の間の成立とされる土佐国の地誌。村名のほか、位置や面積、山川、寺社、古跡などの情報も記されている。		



【市町村史や地域別の資料】

地域別に地名の資料が作られている場合や、市町村史等に記述がある場合もあります（以下は一例です）。

1	東津野村史	K/217/ヒカ	3F 高知資料
	東津野村教育委員会/著	東津野村教育委員会	1989. 3
	p. 735-に「地名考」がある。		
2	土佐山田町地名考	K/293/キ	3F 高知資料
	北村友幸/稿	土佐山田町	[1984]
	旧土佐山田町の各地域の一般地名や自然地名などをまとめたもの。		
3	香我美の地名考 新版	K/213/ヤマ	3F 高知資料
	山本幸男/著	香我美町教育委員会	1999. 3
	旧香我美町全域を対象に、地名の由来をまとめている。 香我美町の広報紙「わたしのまち」に掲載されたものと未掲載のものを合わせて冊子にしたもの。		
4	西南の地名	K/298/カ	3F 高知資料
	岡村憲治/著	宅間康吉	1981. 8
	須崎以西の大字名・小字名等について、その由来等を解説している。地名は五十音順に排列され、巻末には西南地域の市町村合併図もある。		
5	新・葎生嶺山風土記	KX/382/クス	M4 書庫
	楠瀬慶太/著	花書院	2008. 3
	旧香北町・旧物部村地域の各集落の歴史等について、文献調査や聞き取り調査を行い、地名・屋号という観点から詳述した報告書。地名の比定（推定）や残存状況などについても記述がある。		

【その他】

地名の調査・研究方法などを解説した資料や、レジャー関連の資料などが参考にあることもあります。

1	土佐の地名を歩く	K/290. 5/トサ	3F 高知資料
	奥四万十山の暮らし調査団/編	奥四万十山の暮らし調査団	2018. 2
	地名の調査・研究方法をはじめ、参考となる様々な文献を非常に詳しく紹介している。 また、四万十地域を対象にした調査の実践結果も掲載されている。		
2	高知の海釣りのすべて 改訂新版	K/787/コ	3F 高知資料
	高知県磯釣り連盟/〔ほか〕監修	高知新聞社	2004. 3
	瀬（岩礁）や岬、港など海岸部にある地名を、空中写真上に表示して紹介している。		
3	土佐の峠風土記	K/786/ヤマ	3F 高知資料
	山崎清憲/著	高知新聞社	1991. 11
	かつて人々が越えた様々な峠道を実際に辿り、紹介した本。山や峠に関連した地名も多数出てくる。		
4	SHIMADAS 日本の島ガイド	KX/290. 3/シマ	M4 書庫
	日本離島センター/編	日本離島センター	2019. 10
	高知県の23の島について、島名・概説・位置図・参考資料等の情報を掲載している。		



3. データベースで調べる

図書館の利用カードをお持ちの方は、館内にて無料で利用できます。

※ 印刷は有料です（白黒1枚10円、カラー1枚30円）。

	高知新聞記事検索データベース	高知新聞社
1	現行の高知新聞に加え、戦前の土陽新聞なども閲覧できるデータベース。ただし、戦前の紙面については日付検索のみ可能（キーワード検索は不可）。また、戦前の紙面については欠号も多数あり。 例えば、次のような記事があります（※いずれもスクラップにした資料があります）。 ■ 「土佐地名往来」（2003年4月～2019年3月に連載された、県内736か所の地名の紹介記事） ■ 「おらんくの地名」（1959年4月～同年8月に連載された、県内108か所の地名の紹介記事）	



4. インターネットで調べる

1	四万十町地名辞典 https://www.shimanto-chimei.com/ 四万十町の地名を中心に、県内各地の地名についても、参考になる資料を挙げているウェブサイト。	
2	地理院地図 https://www.gsi.go.jp/riyousya01.html 国土地理院が提供する地形図の閲覧サイト。 町名や大字、施設名などの語句から場所を検索することも可能。	

一人で調べても分からない、そんなときは…

気軽に図書館にご相談ください！ 司書が調べものをお手伝いします

調べもの申込みフォームはこちら
窓口・電話・FAXでも受け付けています



【開館時間】

火曜～金曜：午前9時～午後8時 / 土曜・日曜・祝日：午前9時～午後6時

【休館日】

月曜日（祝日の場合は開館） 毎月第3金曜日（8月及び祝日を除く）

8月11日（山の日）を含む4日（資料特別整理期間） 年末年始（12月29日から1月4日まで）



オーテピア高知図書館
高知県立図書館／高知市民図書館本館
Kochi Prefectural Library and Kochi Municipal Library

〒780-0842 高知市追手筋 2-1-1

TEL：088-823-4946

FAX：088-823-9352

<https://otepia.kochi.jp/>

